

2019年1月7日

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

### 弊社ファンドの基準価額下落について

2018年末、リスク資産はおおむね堅調に推移しましたが、年明けの海外市場は波乱含みとなりました。

株式市場では、中国でのiPhoneの販売減速を理由にアップル社が10～12月期の売上高見通しを下方修正したことで市場心理が悪化しました。米欧の株式市場は1月3日に急落し、医療関連を含むテクノロジー株も売られました。中国株は、昨年12月の中国製造業PMI(購買担当者景気指数)が49.7と景気の拡大・縮小を示す節目の50を下回ったことに加え、アップル社の業績見直し引き下げで中国経済の減速懸念が強まり大きく下落しました。

このような株式市場での動きを受け、為替市場では、世界経済の減速懸念を背景に、安全資産とみられる円が買われ米ドルは対円で大きく下落しました。トルコリラは、世界市場の急落に加え、中国株の下落が新興国通貨の売りにつながり下落しました。また、トルコのインフレ率が予想を下回ったことを受け、早期の利下げ懸念が台頭したことも下押し要因となりました。

このような状況を受け、以下の弊社ファンドの基準価額(1月4日)は前日比5%以上の下落となりました。

#### 基準価額および前日比騰落幅・騰落率 (2019年1月4日現在)

ファンド名	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド (限定追加型・繰上償還条項付)	8,014	-570	-6.64
アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド (年2回決算型)(愛称:みらいメディカル)	8,419	-584	-6.49
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース)	2,563	-160	-5.88
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース) <年2回決算型>	7,697	-477	-5.84
アムンディ・欧州CBファンド(トルコリラコース) <毎月決算型>	3,621	-206	-5.38
アムンディ・欧州CBファンド(トルコリラコース) <年2回決算型>	6,324	-359	-5.37
アムンディ・リソな米国ハイ・イールド債券ファンド (トルコリラコース)	3,573	-194	-5.15
アムンディ・中国株ファンド(愛称:悟空)	19,865	-1,051	-5.02

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

## 当資料に関してご留意いただきたい事項

### 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

### 投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社 が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料[最高料率3.78%(税込)]

投資信託の換金時: 信託財産留保額[最高料率0.3%]

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)[実質最高料率2.2312%(税込)]、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

\*上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

### <ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### 【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

<R1901002>